



## アイセック

WELCOME TO  
AIESEC WORLD

♪異文化体験したいあなたへ♪

法学部法学科三学年

河本 哲哉

今日は。今回は僕が委員長をしているサークル“アイセック（AIESEC）”の紹介をしたいと思い、筆をとりました。アイセックは世界七四ヶ国、国内二七大学の加盟している世界最大の学生団体で、いろんな人と触れ合う機会の多いBIGなサークルです。

どんな活動をしているかというと、『国際相互理解・国際協調の促進』そして、僕らが『国際社会に通用する人材』になることを目

的に海外企業研修事業、企画事業というものを行っています。  
私達広島大学委員会では、毎年一名乃至二名の送り出し、受け入れを行つており、現在香港のJALで研修を行つてゐる者が一名、ジンバブエから広島の広越で研修を行つている者が一名います。彼等は大学教育を実践すると同時に異文化体験をしていることでしょう。また企画事業では、八月にアジア太平洋地区のアイセックの学生を百名近く呼び、運動会などを通じて、国際交流をしようと考えています。その他にも、講演会やセミナーなども企画しています。

以上、かなり簡単に説明してきましたが、この文章を読んで興味を持った方は御連絡下さい。アイセック広島地区事務所（〇八二二四〇一七〇七六

## 探検部

川口佳秀が洞窟に入る？

総合科学部総合科学科二学年

衛藤 史規

アウトドアブームの昨今、広大にも山岳部、ワンドーフォーゲル部やナチュラリストの会等があるが、ひときわ変わつてゐるのが広大探検部である。しばしば検の字が險ではないのかとの指摘を受けるが、探検というのは探りしらべるという意なので探検部で正しい。

閑話休題、我々がどの様な活動を行つているのかというと、平日は会合と訓練がある。これは比較的楽である。が、しかし一旦長期休みになると、次から次へと計画が持ち上がり全国へ出掛けでゆくため、休むひまもない。昨年は、春の新歓キャンプに始まり、北アルプス登山、ボートによる川下り、洞窟探検二回、冬山キャンプ、西表島探検などを行つた。今年はさらに盛りだくさんの予定である。過去においては、エーゲ海を歩いて渡ろうとしたり、恐山におぼけを見に行つたり、ホバークラフトを作つたりと常識からどこかズレたしかし他の野外系サークルではできない体験ができるのだ。もちろん年中無休で部員を募集しているので、夢や情熱のある人、普通の事では満足できないという人達、我々とかとの指摘を受けるが、探検というのは探りしらべるという意なので探検部で正しい。

